

創立125周年を迎えて

尚絅学園は、明治21年に創立された済々黌附属女学校を源として、長い歴史を積み重ね、本年創立125周年の記念すべき年を迎えました。

近年、我が国は少子高齢化、グローバル化の進展、 産業・就業構造の変化など社会構造が急速に変化しつつ あり、それに伴い学校も改革を迫られています。本学園 では、将来に向けての革新の第一歩として位置付けて実施 してきました九品寺キャンパスの再開発事業が本年3月に 完了しました。本年度からは、創立125周年を機に策定した 「長期ビジョン(将来像)と中長期行動計画 |に則って、 改革を着実に進めてまいります。計画では、目指す学園像と して、「智と徳を兼ね備え、社会に貢献できる自立心豊かな 近代女性の育成を目指す学園」、「尚絅で学んで良かったと 学生・生徒・卒業生が真に思う学園 |、「地域で存在感の ある学園」の3つの将来像と5年後、10年後の到達目標を 定めています。計画初年度に当たる本年度から、教育内容の 改革と尚絅らしさの追求、学修意欲あふれる学生・生徒の 確保、学生・生徒支援改革等の各到達目標を達成すべく 策定した施策を、学園の総力を結集して実施してまいる 所存です。皆様のご協力をよろしくお願いします。

学校法人 尚絅学園理事長 池 満 淵

